

地区別懇談会を開催しました。 多数のご出席ありがとうございました。

2012年度の地区別懇談会は、10月13日(土)から11月4日(日)までの期間、全国15会場(右表参照)で開催し、487組680名のご父母の皆様がご出席くださいました。(出席率15.9%)

懇談会は、総会(後援会・学園役員挨拶/学園動向報告)、学部・学校別懇談会(現況報告/国家試験・就職関連)、全体懇談会、個別面談(学生生活全般に係るご相談)を実施し、特に個別面談においては、担当

教員との熱心な相談が行われていました。

後援会は、学生のサポート役、ご父母の皆様と卒業生、学園とを結びパイプ役、また、学園の牽引役として組織の強化、地区支部の活性化、学生生活関連助成、同窓会活動支援を柱とし、昨年の東日本大震災に係る「被災地出身学生に対する帰省旅費補助」をはじめとする学生への様々な支援により、学生生活における快適な環境をつくることを大きな目的として事業活動を推進しております。

その中でも地区別懇談会は、後援会が「ご父母の皆様と学園を繋ぐ貴重な架け橋」として最も力を入れて推進している事業活動のひとつであり、皆様がより一層満足くださるよう今後更なる充実、改善を図って参りますので、温かいご支援、ご理解とご協力を賜り、来年度もぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。



個別面談(札幌会場)

開催地	開催日	出席者数	
		大学・大学院	専門学校
札幌	11月4日(日)	161組	9組
旭川	10月20日(土)	40組	2組
北見	10月21日(日)	23組	1組
釧路	10月20日(土)	20組	3組
帯広	10月21日(日)	40組	3組
函館	10月27日(土)	27組	3組
青森	10月28日(日)	19組	—
盛岡	10月14日(日)	6組	—
仙台	10月13日(土)	18組	—
東京	10月27日(土)	33組	—
大阪	10月28日(日)	26組	—
名古屋	10月14日(日)	13組	—
広島	10月28日(日)	9組	—
福岡	10月27日(土)	17組	—
那覇	10月13日(土)	14組	—
小計		466組	21組
合計		487組	



総会(札幌会場)

学園・同窓会役員懇談会を開催しました。

11月21日(水)午後7時からホテル札幌ガーデンパレスにおいて2012年度学園・同窓会役員懇談会を開催しました。

懇談会には、各同窓会役員等24名、並びに学園から東郷理事長、新川学長、黒澤副学長、栗田常務理事、大野理事、和田薬学部部長、野川看護福祉学部長、中野心理科学部長、東城歯学部附属歯科衛生士専門学校長、及び事務局7名の総勢41名が出席しました。

懇談会は、理事長、学長による挨拶後、学園から入試概要、学園動向、学部・学校現況の報告、各同窓会から活動状況のご報告がありました。

各同窓会一学園間の盤石な協働体制及び同窓会相互の垣根を越えた横断的な交流の重要性を再認識し、盛会裏に終了しました。



東郷理事長挨拶



各同窓会から現況報告

薬学部第6期卒業生 大橋得二氏 「薬事功労者厚生労働大臣表彰」を受賞されました。

去る10月23日(火)、「薬事功労者厚生労働大臣表彰」の表彰式が厚生労働省講堂で行われ、薬学部第6期卒業生 大橋得二氏(現、沖縄県北部地区薬剤師会長)に表彰状及び記念品が贈られました。

「薬事功労者厚生労働大臣表彰」は多年にわたり、薬事関係事業の発展向上に貢献し、薬事行政の推進に大きな功績があった者及び団体をたたえ、薬事行政の推進に寄与することを目的とするものです。今年度の83名の受賞者の内訳は、薬剤師会関係が46名、医薬品配置販売関係9名、薬種商販売業・医薬品登録販売業関係8名、などとなっています。

大橋氏は、中心となり策定した「在宅基幹薬局とサポート薬局の連携システム」事業計画が国の保険医療制度の新たな枠組みとしてモデルとなるなど、数々の功績が高く評価され、今回の受賞となりました。

表彰にあたって三井厚生労働大臣(当時、榮畑医薬食品局長が代読)は、

6年制卒業薬剤師が今年度初めて誕生したことや、在宅医療患者の増加、チーム医療などに触れ、「薬剤師の取り巻く環境が大きく変化しており、今後は一層専門性を発揮することが期待されている」との祝辞を述べられました。



大橋得二氏